

船陸合同演習を実施

2025 年 9 月 17 日、弊社運航の塩運搬専用船「せどろす」の乗組員と弊社社長以下経営陣及び関係スタッフが参加し、弊社の「安全管理マニュアル」及び「安全管理規程」に基づき、緊急事態への対応訓練（船陸合同演習）を実施しました。また、今回は着任して日の浅い担当者を中心メンバーとし、かつ訓練詳細内容を一部関係者のみの事前共有に留め、実海難発生時の状況に近い環境の構築に努めました。

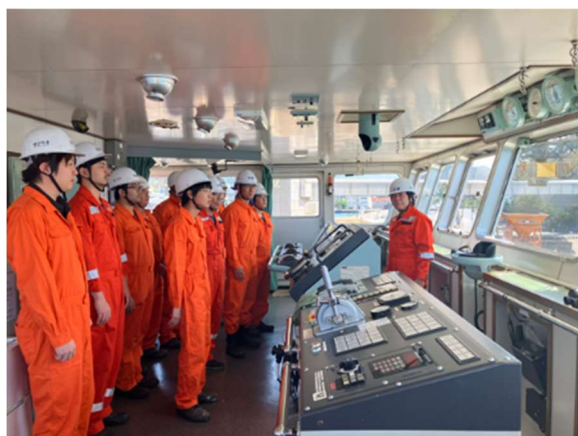
「せどろす」が航行中に他船と衝突し、燃料タンクから油が流出した事を想定し、またこれに加え、初期緊急対応と並行して本船沈没を回避する非常手段として付近浅瀬へ任意座洲を決行するというシナリオを想定した演習を行いました。また、事故による乗組員の負傷（心肺停止）を想定した救命心肺蘇生の演習についても同時に実施し、本演習を通じて、「せどろす」の乗組員及び弊社スタッフは、事故時の緊急事態の初期動作及び事故対応や判断等の緊急対応について再確認いたしました。また、緊急時の問題点を共有し、改善に向けた今後の取り組みを共有しました。

今後も定期的に船陸合同演習を実施し、「せどろす」の乗組員及び弊社スタッフの安全管理技術・危機管理能力の向上に努めて参ります。

【弊社陸上側】



【本船側】



本件に関するお問い合わせ先

株式会社商船三井内航 環境安全管理部

E-mail : molcs-kankyo@molgroup.com